

「地域とともに！」 ― 地域スポーツを支える社員の挑戦 ―

矢巾営業所の宮野社員は、「氷上の格闘技」と呼ばれるアイスホッケーを小学生の頃から続け、入社後も競技を継続。19歳から32歳まで14年連続岩手県代表として国民体育大会に出場した実績を持つ、当社きってのアスリートです。

現在は、業務の合間を縫って岩手県中学校選抜チームのコーチとして活動し、地域の子どもたちの育成に力を注いでいます。冬の厳しい寒さとともに当社の繁忙期が訪れるこの時期、職場で現場を支えるスタッフの一員として責任を果たしながら、指導者としても全力を尽くす姿勢は、まさにプロフェッショナルそのものです。

今年の1月23日から25日にかけて、群馬県渋川市・伊香保リンクで開催された全国中学校アイスホッケー大会に、宮野社員が率いるチームが出場しました。繁忙期の中での参加には、前倒し配送など本人の努力はもちろん、支え合う仲間の協力が欠かせません。職場のチームワークがあってこそ実現した挑戦です。地域の未来を担う子どもたちの成長を願い、仕事と指導の両立へ真摯に向き合う宮野社員。その姿勢は、当社が大切にしている「人を支える力」を体現しています。これからも社員一人ひとりの挑戦を応援し、地域とともに歩む企業であり続けます。

